

公開用シラバス

高等学校保健体育科の授業シラバス

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
保健体育	体育	高2	必修	56	現代高等保健体育（大修館書店）	

* 全クラス共通で実施

1 学習目標

年間学習目標	用器具の障害を的確に乗り越え跳躍力や走力、球技の能力を高める必要があることを知る。ダンス・テップワークを多様に学び、動くことができるようになる。
--------	--

2 授業進度

	1 学期	2 学期	3 学期
学習内容	卓球 ダンス	陸上競技 ダンス	ダンス 持久走
備考			

* なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある。

3 評価の対象と基準

評価対象・方法	知識・技能	実技試験(明確な数値による判定と、場面状況による判定を混合し判定) パフォーマンス評価	評価基準	知識・技能	学期 A+A B C C- 学年 A B C	総合評価・評定の算出	・観点別評価を基に、各学期 10 段階で総合評価 ・各学期評価に基づいて年度末 5 段階評定 ・観点別の配分比率は次の通り 知識等：思考等：主体的態度 = 4：4：2
	思考・判断・表現	実技試験(おもに場面状況による判定) パフォーマンス評価		思考・判断・表現	学期 A+A B C C- 学年 A B C		
	主体的学習態度	パフォーマンス評価(課題レポート、評価、および「出欠席」)		主体的学習態度	学期 A B C 学年 A B C		

* 紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。